

会 議 録

会議の名称	令和7年度第2回白岡市青少年育成推進員会会議
開催日	令和7年7月25日(金)
開催時間	午後2時開会 午後2時30分閉会
開催場所	白岡市保健福祉総合センターはびすしらおか 1階 団体活動室
議長(委員長・会長)の氏名	長島 美智子
出席者(出席委員)の氏名・出席者数	石井 光雄、稲生 貞子、追川 和夫、岡安 政美、関根 公子、 田中 一夫、吉田 幸子 計7名
欠席者(欠席委員)の氏名・欠席者数	江原 智美、堀部 京子 計2名
説明員	事務局 山口主任
事務局	山口主任
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 挨拶 3 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 絆・ふれあいポスターについて (2) 非行防止キャンペーン参加の御礼について (3) 県民運動活性化助成事業について 4 その他 5 閉会
配布資料	別添のとおり

議 事 の 経 過

発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<p>1 開会</p> <p>2 挨拶 長島会長</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 絆・ふれあいポスターについて</p> <p>山口主任から資料に基づき説明をする。</p> <p>前回会議後に、推進員の皆様から各学校に御依頼いただいた「絆・ふれあいポスター」について、中学校3校及び白岡高校からの提出があった。 作品の展示については、例年市役所1階ラウンジとこもれびの森ギャラリーに展示していたが、庁舎火災及びこもれびの森ギャラリーの予約が確保できなかったため、今年度は福祉課の窓口の壁に掲示する予定。掲示期間は昨年度と同様、8月3週目～4週目辺りで考えている。 この場で推進員の皆様に優秀な作品数点を選んでいただき、埼玉県の家の日ポスターコンクールに応募させていただく。</p> <p>推進員で作品を選出し、計5点の作品を家の日ポスターコンクールに応募することとなった。</p>
事務局	<p>(2) 非行防止キャンペーン参加の御礼について</p> <p>山口主任から説明をする。</p>
事務局	<p>過日、皆様に参加していただいた当該キャンペーンに係る協力に感謝する。無事全ての学校に啓発品の配布を行うことができた。</p>
議長（会長）	<p>また、今回の非行防止キャンペーンについて、課題等はあったか。</p> <p>今年度は、特に問題等は起きることなく、学校訪問ができたと思う。</p>
事務局	<p>引き続き来年度も協力をお願いしたい。</p>
事務局	<p>(3) 県民運動活性化助成事業について</p> <p>山口主任から説明をする。</p> <p>来年度の活動に向けて、県民運動活性化事業の補助金利用や何か必要な物品はあるかを確認したい。 県民運動活性化事業の補助金利用については、非行防止キャンペーンの際に作成している啓発品（ウェットティッシュ）が該当となる可能性があり、補助要件として「青</p>

少年育成埼玉県民会議の名称及びロゴマークを表示すること」「県民会議共催事業とし、周知に努めること」となっている。補助金が活用できるようであれば、現在の啓発品デザインに県の名称やロゴマークを入れることについていかがか。

委員

啓発品のデザインを変更することで補助金が利用できるのであれば県の名称やロゴマーク追加は良いと考える。

議長（会長）

経費削減になるので、補助金が利用できるのであれば積極的に使っていただきたい。
他に必要な物品や意見はあるか。

事務局

他に意見が無いようなので、必要な物品等は無しとしてよろしいか。
また、補助金が活用できるようであれば、来年度に啓発品デザイン変更を検討してよろしいか。

委員

異議なし。

(4) 第1回埼玉県青少年立ち直り体験交流会の御案内について

山口主任から説明をする。

県の青少年課から第1回埼玉県青少年立ち直り体験交流会の御案内について通知があった。チラシをお配りする。

参加希望者は、チラシ裏面の参加申込書から申込することとなった。

4 その他

埼玉県青少年相談員協議会広報紙を配布した。

次回会議の日程について調整。

推進員間で調整の結果、令和7年10月24日（金）午後2時 白岡市保健福祉総合センターはびすしらおか1階 団体活動室に決定した。

5 閉会

議事の内容を末・概要を記載し、その相違なきを証するため、ここに署名する。

7年7月31日

長島美智子

